

新型コロナワクチン情報 Vol.23



令和5年3月13日から

マスク着用は個人の判断が基本となります

ただし、周囲の方に感染を広げないようにするために、医療機関の受診時や高齢者施設を訪問する時や通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乘車する時などは、マスクの着用をお願いします。



お問い合わせ先

肝付町コールセンター（新型コロナワクチン相談室） ☎ 0994(35)1300
肝付町役場 健康増進課 ☎ 0994(65)2564
コロナフォローアップセンター鹿児島 ☎ 050(3310)9706

新型コロナウイルス対策に貢献のあった方々へ 感謝状贈呈



これまで本町の新型コロナ感染対策に貢献のあった団体・個人の方へ、町から感謝状が贈られました。希望される方へのワクチン接種や新型コロナウイルスの蔓延防止対策等にご尽力いただきました。ありがとうございました。以下表彰者の方々の紹介です。【敬称略】

- ・肝付東部医師会会長 山内 慎介
- ・鹿屋市医師会会長 池田 大輔
- ・肝付薬剤師会会長 高津 和太
- ・山内クリニック
- ・春陽会中央病院
- ・高山胃腸科・外科
- ・高山クリニック
- ・ルミコ医療ステーション
- ・南洲農場株式会社
- 代表取締役社長 本田 玲子
- ・小野 一夫医師
- ・野口 一成医師

町立病院だより Vol.1

今月のテーマ：町立病院の胃カメラ・大腸カメラ

今月から、不定期で肝付町立病院からのお知らせをしていきます。

第1回目のテーマは「町立病院の胃カメラ・大腸カメラ」です。

当院では胃カメラ（上部消化管内視鏡検査）、大腸カメラ（下部消化管内視鏡検査）を実施しています。

胃カメラと大腸カメラの大きな目的の一つは、胃がん / 大腸がんの早期発見と予防です。

胃がんも大腸がんも、日本人に多いがんの一つです。男女差はありますが、おおよそ20人に1人が一生のうちに胃がん、おおよそ12人に1人が一生のうちに大腸がんにかかるといわれています。

肝付町立病院では、令和4年12月に新しい内視鏡システムを導入しました（富士フィルム、LED光源搭載の新内視鏡システム ELUXE07000）。この機器は4Kモニターや4色のLED光源を搭載し、炎症の診断や微小な病変の発見に大変優れています。検査スコープは従来に比べ操作性も向上し患者様の負担が大幅に軽減されます。

また、高い感染管理に応える内視鏡洗浄消毒システム（ENDOSTREAM）を導入しており、検査毎に洗浄・消毒をしっかりと行い、衛生管理に努めております。

胸焼けや胃部不快感、下血などの自覚症状がある方はもちろん、「ここ何年か検査してないな」という方にも、定期的な検査をおすすめします。

検査は予約制ですのご希望の方はお問い合わせください。



執筆者：医師 上野 真